

事業報告等-決算-

(2021 年度)

1. (前年度) 事業報告
2. 貸借対照表
3. 正味財産増減計算書
4. 財産目録
5. 収支計算書

公益社団法人食品容器環境美化協会

2020年度事業報告

1 はじめに

当協会は、2020年度に、協議会として発足して48年目、法人化して39年目、公益社団法人として再発足して10年目を迎え、これまで積み上げられてきた事業実績を踏まえつつ、第6期中期計画の最終年度として、新型コロナウイルス感染症の影響により必ずしも当初の予定どおり実施できなかったところがあるものの、協会の設立目的を達成すべく、可能な範囲で諸事業を展開した。

(1) 会 員

会員は、2021年3月31日現在、コカ・コーラ協会、一般社団法人全国清涼飲料連合会、一般社団法人全国トマト工業会、一般社団法人日本果汁協会、日本コーヒー飲料協会、ビール酒造組合の6団体である。(別紙1のとおり)

(2) 役 員

役員は、2021年3月31日現在、理事9名（うち会長1名、専務理事1名）及び監事2名で、次のとおりである。(理事、監事、それぞれ50音順、敬称略)

会長	平岡敬規	ビール酒造組合
理事	青木庸三	コカ・コーラ協会
理事	板垣武志	ビール酒造組合
理事	梅本進午	日本コーヒー飲料協会
理事	川村和彦	一般社団法人日本果汁協会
理事	河野敦夫	一般社団法人全国清涼飲料連合会
理事	田辺義貴	一般財団法人食品産業センター
理事	堤 隆	一般社団法人全国トマト工業会
理事（専務）	山本景一	

監事	市村篤史	一般社団法人日本果汁協会
監事	綿田圭一	一般社団法人全国トマト工業会

2 各事業の執行状況報告

2020年度においては、引き続き、アダプト・プログラムの普及推進、環境美化実践教育支援、その他各種まち美化啓発活動を展開する等により、地方連絡会議の活動強化を図り、各般にわたる飲料容器の散乱防止対策を推進した。

新型コロナウイルスの影響により中止又は延期を余儀なくされた事業もある(別紙2のとおり)が、執行した各事業の状況は、次のとおりである。

(1) アダプト・プログラムの普及推進

アダプト・プログラムは、行政と市民のパートナーシップで進める継続的なまち美化プログラムで、有効な散乱防止対策の一つである。

海洋プラスチック問題の対策の一つとして国のアクションプランに掲げられていることも踏まえ、その一層の普及・定着を図った。

情報センターとしての機能強化

ホームページのほか、双方向での情報交換が可能な情報手段としてFacebook(フェイスブック)ページを活用し、アダプト・プログラムに関する情報提供を行った。

また、自治体実務担当者を対象にワークショップをオンラインで開催するとともに、導入自治体に対するアンケート調査を実施した。

なお、2021年2月現在、アンケート調査、自治体ホームページ等をもとに当協会が把握している導入地方自治体数は418であり、参加団体約47,000団体、活動者数約260万人である。

アダプト・プログラム助成制度の充実

① 団体向け助成制度の継続実施

アダプト・プログラム活動団体を支援し、アダプト・プログラムの一層の

奨励とその普及を図るため、「アダプト・プログラム助成制度」を引き続き実施した。

助成金コースのほか、清掃グッズ（ビブス、トング）を直接支給するコースの2つのコースで募集を行い、全国から、助成金コース217団体、清掃グッズコース80団体、申請コース不明7団体を含む総数304団体の応募があり、審査委員会で審査の上、助成金コース30団体、清掃グッズコース39団体、総数69団体に助成を行った。（別紙3助成実施団体一覧）

② 自治体向け清掃グッズ寄贈事業の実施

アダプト・プログラムの実施に当たってイニシアティブを有する自治体に対して、清掃グッズ（ビブス、タオル）を寄贈する事業を新たに行い、17自治体から応募があり、6自治体に対して寄贈を行った。（別紙4寄贈先自治体一覧）

地域における普及活動の強化

アダプト関係団体の広報誌発行支援を通じて、アダプト助成事業等のPRを行うとともに、当該団体の活動助成を行った。

（2）環境美化実践教育支援

社会の持続可能性を高めるという観点から、次世代に向けた環境教育に取り組む姿勢が社会全般に一層高まっていることを背景に、環境美化教育優良校等表彰事業を引き続き実施するとともに、環境美化・リサイクル推進に関する有効な情報を教育現場に提供した。

第21回環境美化教育優良校等の表彰

公共の場所における環境美化や飲料空き容器等のリサイクルについて、実践的な教育を行い、地域の環境美化にも大きく寄与している小中学校等を対象とした環境美化教育優良校等表彰事業を、文部科学省、農林水産省、環境省の後援を得て実施した。

本年度は、各地方連絡会議を通して、全国31の都府県からの推薦を受け、

審査委員会での審査選考の結果、最優秀校4校、優秀校6校、優良校21校を決定し表彰した。(別紙5表彰校一覧)

最優秀校が一堂に会した表彰式典は中止し、受賞校の意向から一部で伝達式を中止したところもあったものの、最優秀校を含めて、各地域で地方連絡会議より表彰状の伝達を行ったほか、初めてオンラインによる伝達式も実施した。これらについてはホームページを通じて紹介をした。

各地域での表彰伝達については、テレビ5局のほか、全国新聞地域版、地方新聞、業界及び教育関係紙合わせて41紙、インターネットWEBサイト73サイトで報道された。

環境学習ノウハウの情報収集及び情報発信

- ① 第21回環境美化教育優良校等表彰事業による表彰校の環境美化の活動が広く知られ全国的な展開につながるよう、表彰校の活動内容を詳細に調査し、ホームページに掲載した。
- ② ホームページの環境学習支援サイト「まち美化キッズ」の更新、メンテナンスを行い、サイトの利用しやすい環境の整備に努めたほか、当協会が小学校教員向けに編集した「資源になる！ごみから考える環境学習ガイドブック」については、多くのアクセスを得た。

その他

文部科学省による表彰事業「社会に開かれた教育実践奨励賞」(2020年度創設)の推薦団体に当協会が選ばれたことから、2019年度環境美化教育優良校等表彰事業の受賞校から2校を推薦し、いずれも受賞するに至った。

(3) 散乱防止の啓発

- ① 飲料メーカー等の協力の下、統一美化マークを自動販売機等に貼付することを通じて散乱防止の呼びかけを行うとともに、地方連絡会議とも連携して、北海道及び埼玉県的环境ポスターコンクールに協賛・協力し、飲料空き容器のポイ捨て防止、散乱防止啓発活動を展開した。

- ② 「海ごみゼロウィーク」のキックオフイベントが東京タワーにおいて開催され、「清涼飲料業界 クリーンアクション2020」として清掃活動に参加した。

(4) 広報活動及び情報収集・提供の充実

- ① ホームページによる情報発信に努めるとともに、「食環協ニュース」によりアダプト・プログラム助成団体及び環境美化教育の表彰校を紹介した。
- ② 喫緊の課題である海洋ごみ問題について、活動団体に対して協賛を行うとともに、関西広域連合プラスチック対策検討会の調査事業「プラスチックごみ散乱状況の把握手法等調査事業」に対して、当協会「平成28年度散乱実態調査」のデータ提供を行った。

(5) 地方連絡会議

ブロック会議の開催を中止したものの、これに代えて書類配布を行うとともに、必要により、オンライン会議を通じて個別に説明、調整を図るなど、地方連絡会議の体制維持、諸活動の推進を図った。

また、自治体において、プラスチックごみ問題に対処するための協議会設立の動きに対して、地方連絡会議と一体となって対応した。

(6) その他

2021年度から3か年にわたる第7期中期計画の策定を行った。

3 管理運営事項の報告

(1) 理事会及び総会

理事会

2020年

- 5月13日（水）（定款第32条の規定により決議があったとみなされた日）

- 第1号議案 2019年度事業報告及び附属明細書の承認に関する件並びに当該事業報告を2020年度通常総会に提出する件
- 第2号議案 2019年度正味財産増減計算書、貸借対照表及びこれらの附属明細書並びに財産目録の承認に関する件並びに当該正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録を2020年度通常総会に提出する件
- 第3号議案 「2020年度の会費の額及び徴収の方法について（案）」を2020年度通常総会に提出する件
- 第4号議案 「定款の変更に関する件」を2020年度通常総会に提出する件
- 第5号議案 「任期満了による役員を選出に関する件」を2020年度通常総会に提出する件
- 第6号議案 「2020年度4月及び5月の業務報告」を2020年度通常総会に報告する件
- 第7号議案 2020年度通常総会について
- 第8号議案 職員就業規程の一部改正及び在宅勤務規程の制定に関する件

○6月10日（水）（定款第32条の規定により決議があったとみなされた日）

- 第1号議案 会長選定の件
- 第2号議案 専務理事選定の件

○10月28日（水）第1回理事会

於 メルパルク東京「ラ・ルミエール」

- 第1号議案 育児・介護関係規程の整備等について
- 第2号議案 業務執行状況について（報告）

2021年

○3月25日（木）第2回理事会

於 メルパルク東京「百合」

- 第1号議案 第7期中期計画の承認に関する件
- 第2号議案 2021年度事業計画、収支予算並びに「資金調達及び設備投資の見込み」の承認に関する件
- 第3号議案 2021年度通常総会の招集に関する件

第4号議案 業務執行状況について（報告）

総会

2020年

○5月25日（月）（定款第28条第1項の規定により決議があったとみなされた日）

第1号議案 2019年度事業報告に関する件

第2号議案 2019年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録の承認に関する件

第3号議案 2020年度の会費の額及び徴収方法の決定に関する件

第4号議案 定款の変更に関する件

第5号議案 任期満了による役員を選出に関する件

第6号議案 業務執行状況について（報告）

（2）運営委員会及び企画委員会

運営委員会

2020年

○4月7日（火）第1回 資料配布

- ・5月みなし決議理事会及び通常総会提出資料について
- ・在宅勤務規程（案）について
- ・その他

○7月28日（火）第2回

於：食環協会議室（一部委員オンライン参加）

- ・業務執行状況について（報告）
- ・会長に事故があるとき又は会長が欠けたときの対応について
- ・母性保護、育児、介護関係の規程の整備について
- ・次期中期計画の策定に向けて（現第6期中期計画の状況－全体及び次世代教育支援）
- ・その他

○10月28日（水）第3回

於：メルパルク東京「ラ・ルミエール」

- ・国家公務員の人事院勧告を踏まえた対応について
- ・次期中期計画の策定に向けて
(現第6期中期計画の状況－地連／広報・PR及びアダプター及び整理案)
- ・その他

○12月1日（火）第4回

於：食環協会議室

- ・業務執行状況について
- ・次期中期計画(素案)について
- ・その他

2021年

○1月29日（金）第5回

於：食環協会議室（一部委員オンライン参加）

- ・業務執行状況について
- ・次期中期計画(素案)に対する意見について
- ・次年度予算の考え方について
- ・その他

○3月9日（火）第6回

於：食環協会議室（一部委員オンライン参加）

- ・業務執行状況について
- ・第7期中期計画（案）について
- ・2021年度予算（案）及び事業計画（案）について
- ・理事会提出議案について
- ・その他

企画委員会

2020年

○4月23日（木）第1回 資料配布

- ・第21回環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・2020年度ブロック会議中止について
- ・2020年度総会資料について
- ・2020年度アダプト・プログラム助成制度について
- ・その他資料（海ごみ・プラスチックごみ関連資料・セキュリティレポート）

○5月28日（木）第2回

於：食環協会議室（一部委員オンライン参加）

- ・第21回環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・第2回プラスチック資源循環戦略合同審議会について
- ・次期中期計画の策定に向けて（現第6期中期計画の状況－全体、実施概況）
- ・その他情報共有

○6月25日（木）第3回

於：食環協会議室（一部委員オンライン参加）

- ・第21回環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・アダプトWGについて
- ・文部科学大臣優秀教職員表彰「社会に開かれた教育実践奨励賞」推薦団体登録について
- ・次期中期計画の策定に向けて（現第6期中期計画の状況－次世代教育支援）
- ・その他情報共有

○7月30日（木）第4回

於：食環協会議室（一部委員オンライン参加）

- ・第21回環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・アダプト関連事業について
- ・文部科学大臣優秀教職員表彰「社会に開かれた教育実践奨励賞」推薦団体登録について
- ・次期中期計画の策定に向けて（現第6期中期計画の状況－地連／広報）
- ・その他情報共有

○9月24日（木）第5回

於：食環協会議室（一部委員オンライン参加）

- ・第21回環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・文部科学大臣優秀教職員表彰「社会に開かれた教育実践奨励賞」推薦団体について
- ・アダプト関連事業について
- ・次期中期計画の策定に向けて（現第6期中期計画の状況－アダプト）
- ・その他情報共有

○10月22日（木）第6回

於：食環協会議室（一部委員オンライン参加）

- ・第21回環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・第20回最優秀賞受賞校フォローアップ取材について
- ・山梨県からの要請事項について
- ・次期中期計画の策定に向けて（考え方整理案）
- ・その他情報共有

○11月20日（金）第7回

於：食環協会議室（一部委員オンライン参加）

- ・第21回環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・山梨県からの要請事項について
- ・次期中期計画の策定に向けて（計画素案）
- ・その他情報共有

2021年

○1月28日（木）第8回

於：食環協会議室（一部委員オンライン参加）

- ・第21回環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・文部科学大臣優秀教職員表彰「社会に開かれた教育実践奨励賞」について
- ・次期中期計画の策定に向けて（計画素案に対する意見）
- ・次年度予算の基本的考え方（案）について
- ・その他情報共有

○2月25日（木）第9回

於：食環協会議室（オンライン参加）

- ・第21回環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・次期中期計画の策定に向けて（計画案）
- ・次年度予算（案）について
- ・その他情報共有

○3月25日（木）第10回

於：食環協会議室（一部委員オンライン参加）

- ・第21回環境美化教育優良校等表彰事業について
- ・千葉地方連絡会議の対応について
- ・アダプト・プログラム導入自治体アンケート調査2020について
- ・次期中期計画、次年度予算及び事業計画について
- ・その他情報共有

別紙 1

会員団体(2021年3月31日現在)

(敬称略)

会 員 名	代 表 者	住 所
コカ・コーラ協会	会 長 佐々木康行	〒106-0032 東京都港区六本木6-2-31 六本木ヒルズノースタワー3階 電話 03(5410)4521
一般社団法人 全国清涼飲料連合会	会 長 米女 太一	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-9-2 PMO神田岩本町2階 電話 03(6260)9260
一般社団法人 全国トマト工業会	会 長 山口 聡	〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 15-18 ユニゾ小伝馬町ビル 3階 電話 03(3639)9666
一般社団法人 日本果汁協会	会長理事 宮崎 正義	〒105-0014 東京都港区芝3-3-14 ニットクビル6階 電話 03(6275)1761
日本コーヒー飲料協会	会長理事 征矢 真一	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-9-2 PMO神田岩本町2階 一般社団法人全国清涼飲料連合会内 電話 03(6260)9257
ビール酒造組合	会 長 代表理事 塩澤 賢一	〒104-0061 東京都中央区銀座1-16-7 銀座大栄ビル 10階 電話 03(3561)8386

別紙2

新型コロナウイルス感染症の影響により中止又は延期となった事業

○地方連絡会議ブロック会議

- ・ 中国四国九州沖縄ブロック 於 福岡会場
- ・ 東海北陸近畿中国四国ブロック 於 大阪会場
- ・ 北海道東北関東甲信越ブロック 於 東京会場

○イベント出展・協賛

- ・ 第63回果汁技術研究発表会
- ・ 「とやま環境フェア2020」（北陸地連と協働）
- ・ 第15回3R推進全国大会 in 和歌山
- ・ 第20回あきたエコ&リサイクルフェスティバル
- ・ 2020年度アダプトフォーラム in ひろしま青少年活動コンテスト

○環境教育関連行事

- ・ 第52回全国小中学校環境教育研究大会 東京大会
- ・ 第58回 全国小学校社会科研究協議会研究大会 神奈川大会
- ・ 第21回環境美化教育優良校等表彰事業の最優秀校表彰式典
- ・ 第20回 " " の最優秀校フォローアップ取材（3校）

○海洋プラスチック問題勉強会（共催：全清飲）

以上

別紙3

2020年度アダプト・プログラム助成制度 助成団体一覧

【助成金コース】

	団体名	アダプト・プログラム制度名	登録自治体／部署
1	赤沼区上川愛護会	河川愛護活動支援事業	長野県 建設部河川課
2	AsMama子育てシェア札幌支部	西区アダプト・プログラム	札幌市西区 市民部地域振興課
3	大代川せせらぎ海	リバーフレンドシップ制度	静岡県 交通基盤部河川企画課
4	岡谷市湊花岡区第五町内会	諏訪湖アダプト・プログラム	長野県 諏訪建設事務所 維持管理課
5	忍阪上之町中之町地区自主防災会 (忍阪区自治会)	桜井市まちピカプロジェクト	桜井市 市民生活部市民協働課
6	鎌倉ヘイサイズ	鎌倉市アダプト・プログラム	鎌倉市 環境部環境保全課
7	くるめポーカー倶楽部(くるぽか)	くるめクリーンパートナー	久留米市 環境部環境政策課
8	小犬塚福祉部・環境部	くるめクリーンパートナー	久留米市 環境部環境政策課
9	蔵王地区保全会	ふれあいの道路愛護事業	山形県 県土整備部道路保全課
10	下金子区宮川河川愛護会	河川愛護活動支援事業	長野県 建設部河川課
11	障害者支援施設 羽島学園	羽島市公共施設アダプトプログラム (公共施設里親制度)	羽島市 企画部市民協働課
12	城島川を愛する会	くるめクリーンパートナー	久留米市 環境部環境政策課
13	諏訪湖漁業協同組合	諏訪湖アダプト・プログラム	長野県 諏訪建設事務所 維持管理課
14	諏訪湖白鳥の会	諏訪湖アダプト・プログラム	長野県 諏訪建設事務所 維持管理課
15	諏訪市赤十字奉仕団	諏訪湖アダプト・プログラム	長野県 諏訪建設事務所 維持管理課
16	高畑自然教室	奈良市アダプトプログラム推進事業	奈良市 市民活動部協働推進課
17	地域環境活性化協議会	尾張旭市公共施設アダプトプログラム (里親制度)	尾張旭市 都市整備部土木管理課
18	つきのわ夢プロジェクト	ふくしまきれいにし隊	福島市 環境部環境課
19	所沢中央ロータリークラブ	所沢市アダプト・プログラム	所沢市 道路維持課
20	伴中央町内会	広島県アダプト制度	広島県道路河川管理課
21	中島西絆の会	信州ふるさとの道ふれあい事業(アダプトシステム)	長野県 建設部道路管理課
22	長沼川カワルン会	みやぎスマイルリバー・プログラム	宮城県 土木部河川課
23	茄子作自治会	枚方市公園緑地等のアダプト・プログラム	枚方市 土木部 みち・みどり室
24	浜田ガス株式会社 営業開発グループ	浜田市アダプトプログラム	浜田市 市民生活部環境課
25	社会福祉法人ひまわり 看護小規模多機能型居宅介護施設ひまわりハウス	きつきアダプトプログラム	杵築市 生活環境課
26	社会福祉法人ぶろぼの アースカローズ ぶろぼの新大宮	奈良市アダプトプログラム推進事業	奈良市 市民活動部協働推進課
27	三沢桜と蛍保存会	藤枝市まち美化里親制度	藤枝市 市民文化部 市民活動団体支援課
28	みらいふる二階堂(白寿会)	鎌倉市アダプト・プログラム	鎌倉市 環境部環境保全課
29	焼津市大富第20自治会第6町内会	リバーフレンドシップ制度	静岡県 交通基盤部河川企画課
30	柳町御倉町町会	ふくしまきれいにし隊	福島市 環境部環境課

【清掃グッズコース】

	団体名	アダプト・プログラム制度名	登録自治体／部署
1	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 所沢あんしんサポートセンター	所沢市アダプト・プログラム	所沢市 市民活動支援センター
2	アダプトロード三和会	しずおかアダプト・ロード・プログラム	静岡県 交通基盤部道路局道路保全課
3	いきいきナイン	精華町クリーンパートナー	精華町 事業部建設課
4	岩戸川美化推進委員会 響明るい白山まちづくりの会	岐阜版アダプト・プログラム“ぎふまち育て隊”	岐阜市 市民参画部 市民活動交流センター
5	小塩通信株式会社	岐阜版アダプト・プログラム“ぎふまち育て隊”	岐阜市 市民参画部 市民活動交流センター
6	岡谷市 花岡区	河川愛護活動支援事業	長野県 建設部河川課
7	上春近コミュニティ活性化運営委員会	岐阜版アダプト・プログラム“ぎふまち育て隊”	岐阜市 市民参画部 市民活動交流センター
8	唐琴水路・道路を清掃する会	倉敷市地域社会ボランティア「アダプト・プログラム」	倉敷市 市民活動推進課
9	株式会社カルディアコーポレーション	埼玉県地域清掃活動団体登録制度	埼玉県 環境部資源循環推進課
10	株式会社技研測量	浜松市道路・河川里親制度	浜松市土木部道路保全課、河川課
11	株式会社木下組	広島市まちの美化に関する里親制度	広島市 環境局業務部業務第一課
12	株式会社久留米鉄工	くるめクリーンパートナー	久留米市 環境部環境政策課
13	株式会社計装電子	ふくしまきれいにし隊	福島市 環境部環境課
14	株式会社サナ	所沢市アダプト・プログラム	所沢市道路維持課
15	株式会社三本杉ジオテック	ふくしまきれいにし隊	福島市 環境部環境課
16	渋柿の会	別府市道路里親制度	別府市 建設部道路河川課
17	株式会社島田組 九州支店	くるめクリーンパートナー	久留米市 環境部環境政策課
18	シャルマンコーポ枚方公園	枚方市公園緑地等のアダプト・プログラム	枚方市土木部 みち・みどり室
19	清風会	広島県アダプト制度	広島県道路河川管理課
20	株式会社太陽建設	アダプト・リバー・プログラム	大阪府 都市整備部河川環境課
21	高松コミュニティセンターボランティア部	出雲市美化サポートクラブ	出雲市 環境政策課
22	谷崎組ボランティアクラブ	徳島県OURロードアダプトプロジェクト	徳島県 県土整備部道路整備課
23	特定非営利活動法人多摩川エコミュージアム	川崎市河川愛護ボランティア	川崎市 道路河川整備部河川課
24	東海労働金庫半田支店	半田市公共施設アダプトプログラム (はんだクリーンボランティア)	半田市 企画部市民協働課
25	飛森谷戸の自然を守る会	川崎市河川愛護ボランティア	川崎市 道路河川整備部河川課
26	双柳花のロード隊	飯能市道路美化活動団体制度	飯能市 建設部道路公園課
27	仁故地区	おかやまアダプト推進事業	岡山県 土木部道路整備課
28	西船橋3:9の会	アダプト・ロード・プログラム、アダプト・リバー・プログラム	大阪府 都市整備部道路環境課、河川環境課
29	二八會	ふれあいの道路愛護事業、山形県ふるさとの川愛護活動支援事業	山形県 県土整備部道路保全課、河川課
30	日本乾溜工業株式会社	くるめクリーンパートナー	久留米市 環境部環境政策課
31	日本野鳥の会 諏訪支部	上川アダプト・プログラム	長野県諏訪建設事務所 維持管理課
32	株式会社乗富鉄工所	さわやか道路美化促進事業	福岡県 県土整備部道路維持課

	団体名	アダプト・プログラム制度名	登録自治体／部署
33	Pine Hill	奈良市アダプトプログラム推進事業	奈良市 市民活動部協働推進課
34	ハハソハ	木津川市アダプト・プログラム	木津川市 まち美化推進課
35	ひかり味噌株式会社	諏訪湖アダプト・プログラム	長野県諏訪建設事務所 維持管理課
36	藤井鉄工ボランティアクラブ	徳島県OURロードアダプトプロジェクト	徳島県 県土整備部道路整備課
37	株式会社フジヤマ 島田営業所	リバーフレンドシップ制度	静岡県交通基盤部河川企画課
38	特定非営利活動法人 NPOまちづくり川根の会	しずおかアダプト・ロード・プログラム	静岡県交通基盤部道路局道路保全課
39	みらいスマイルコミュニティーズ	八千代市環境美化ボランティア制度	八千代市 総務部コミュニティ推進課

別紙 4

アダプト・プログラム導入自治体対象清掃グッズ寄贈先自治体一覧

自治体	部 署	制 度 名
古河市	生活安全部 環境課	古河市アダプト・プログラム事業
富田林市	産業まちづくり部 道路交通課	富田林市アダプト・ロード・プログラム事業
伊丹市	市民自治部 環境政策室 みどり自然課	伊丹市公園アダプト制度
萩市	市民部 環境衛生課	きれいなまち・萩美化推進制度
鎌倉市	環境部 環境保全課	鎌倉市アダプト・プログラム
豊明市	市民生活部 市民協働課	豊明市公共施設アダプトプログラム

別紙5

第21回環境美化教育優良校等表彰校一覧

各賞		都道府県名	学 校 名	伝達式開催日
最優秀校	農林水産大臣賞	青 森 県	大間町立奥戸小学校	2月10日
	環境大臣賞	石 川 県	白山市立北星中学校	2月8日
	協会会長賞	愛 媛 県	松山市立興居島小学校	2月13日
	文部科学大臣賞	鹿 児 島 県	鹿児島市立西伊敷小学校	2月2日 オンライン
優 秀 校		山 形 県	西川町立西川小学校	2月12日
		福 井 県	敦賀市立松陵中学校	2月10日
		愛 知 県	碧南市立東中学校	2月6日
		兵 庫 県	神戸市立岩岡中学校	2月5日
		福 岡 県	古賀市立古賀西小学校	2月16日
		宮 崎 県	延岡市立北川中学校	2月25日 オンライン
優 良 校		岩 手 県	久慈市立大川目中学校	2月2日
		秋 田 県	八郎潟町立八郎潟小学校	2月16日
		群 馬 県	前橋市立広瀬小学校	2月9日
		埼 玉 県	久喜市立久喜小学校	2月26日
		東 京 都	葛飾区立原田小学校	3月1日
		新 潟 県	見附市立田井小学校	2月22日 オンライン
		富 山 県	富山市立呉羽小学校	2月8日
		山 梨 県	山中湖村立山中小学校	中止
		岐 阜 県	御嵩町立向陽中学校	3月11日
		静 岡 県	掛川市立北中学校	2月1日
		大 阪 府	泉佐野市立第三中学校	3月5日
		和 歌 山 県	和歌山市立西脇中学校	2月16日
		広 島 県	三原市立宮浦中学校	中止
		山 口 県	下松市立豊井小学校	2月10日
		徳 島 県	松茂町立松茂小学校	2月2日
		香 川 県	坂出市立瀬居小学校	中止
		高 知 県	安芸市立清水ヶ丘中学校	2月5日
		佐 賀 県	唐津市立簗木小学校	中止
		長 崎 県	諫早市立小野中学校	2月19日
		大 分 県	中津市立今津中学校	2月26日
	沖 縄 県	那覇市立石田中学校	3月11日	

貸借対照表

令和3年3月31日現在

公益社団法人食品容器環境美化協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1 流動資産			
現金	49,004	43,324	5,680
普通預金	51,717,562	37,572,639	14,144,923
前払費用	384,609	709,941	△ 325,332
流動資産合計	52,151,175	38,325,904	13,825,271
2 固定資産			
(1)特定資産			
退職給付引当資産	17,401,600	15,958,600	1,443,000
特定資産合計	17,401,600	15,958,600	1,443,000
(2)その他固定資産			
什器備品	5	5	0
電話加入権	160,000	160,000	0
敷金・保証金	1,561,920	1,561,920	0
その他固定資産合計	1,721,925	1,721,925	0
固定資産合計	19,123,525	17,680,525	1,443,000
資産合計	71,274,700	56,006,429	15,268,271
II. 負債の部			
1 流動負債			
未払金	6,905,732	5,189,195	1,716,537
預り金	266,071	329,960	△ 63,889
流動負債合計	7,171,803	5,519,155	1,652,648
2 固定負債			
退職給付引当金	17,401,600	15,958,600	1,443,000
固定負債合計	17,401,600	15,958,600	1,443,000
負債合計	24,573,403	21,477,755	3,095,648
III. 正味財産の部			
1 一般正味財産	46,701,297	34,528,674	12,172,623
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	46,701,297	34,528,674	12,172,623
負債及び正味財産合計	71,274,700	56,006,429	15,268,271

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取民間補助金	81,693,000	81,875,000	△ 182,000
雑収入	0	8,270,000	△ 8,270,000
経常収益計	81,693,601	90,145,585	△ 8,451,984
(2) 経常費用			
事業費	55,035,563	77,484,471	△ 22,448,908
役員報酬	7,200,000	7,200,000	0
給料手当	15,893,685	14,589,398	1,304,287
臨時雇賃金	15,400	14,300	1,100
退職給付費用	1,025,400	1,054,800	△ 29,400
法定福利費	2,012,952	2,160,460	△ 147,508
旅費交通費	221,204	1,353,144	△ 1,131,940
通信運搬費	3,478,084	3,421,597	56,487
消耗什器備品費	51,568	36,288	15,280
消耗品費	1,674,827	1,984,797	△ 309,970
印刷製本費	2,720,053	2,408,866	311,187
光熱水料費	209,708	230,452	△ 20,744
賃借料	4,519,578	4,583,718	△ 64,140
諸謝金	2,913,315	7,392,271	△ 4,478,956
支払負担金	133,770	2,096,524	△ 1,962,754
支払助成金	2,661,334	2,663,846	△ 2,512
委託託費	10,086,145	21,279,207	△ 11,193,062
補助金返還費	218,540	1,868,803	△ 1,650,263
補助金返還金	0	3,146,000	△ 3,146,000
管理費	14,485,415	12,066,651	2,418,764
役員報酬	4,800,000	4,800,000	0
給料手当	5,472,363	3,081,344	2,391,019
退職給付費用	417,600	407,500	10,100
法定福利費	896,911	1,068,701	△ 171,790
福利厚生費	118,323	120,650	△ 2,327
会議費	245,815	157,212	88,603
旅費交通費	107,824	11,942	95,882
通信運搬費	86,876	107,349	△ 20,473
消耗什器備品費	12,892	9,072	3,820
消耗品費	63,389	50,675	12,714
印刷製本費	104,942	88,700	16,242
光熱水料費	52,428	57,613	△ 5,185
賃借料	1,129,894	1,145,930	△ 16,036
渉外費	120,000	130,000	△ 10,000
雑費	856,158	829,963	26,195
経常費用計	69,520,978	89,551,122	△ 20,030,144
当期経常増減額	12,172,623	594,463	11,578,160
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額			0
当期一般正味財産増減額	12,172,623	594,463	11,578,160
一般正味財産期首残高	34,528,674	33,934,211	594,463
一般正味財産期末残高	46,701,297	34,528,674	12,172,623
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	46,701,297	34,528,674	12,172,623

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金		運転資金として	49,004
	普通預金	三菱UFJ銀行新橋支店	運転資金として	987,169
		みずほ銀行芝支店	運転資金として	50,730,393
	前払費用	前払家賃他		384,609
流 動 資 産 合 計				52,151,175
(固定資産)				
特定資産	退職給付引当資産	(普通預金) みずほ銀行芝支店	職員2名に対する退職金の支払いに備えた積立資産である。	11,939,172
		(定期預金) 三菱UFJ銀行新橋支店		5,462,428
	特 定 資 産 合 計			17,401,600
その他の固定資産	什器備品	金庫他	公益事業と管理運営のための共用財産であり、80%を公益目的事業に20%を管理運営の業に供している。	5
	電話加入権		公益事業と管理運営のための共用財産であり、80%を公益目的事業に20%を管理運営の業に供している。	160,000
	敷金・保証金	事務所保証金	公益事業と管理運営のための共用財産であり、80%を公益目的事業に20%を管理運営の業に供している。	1,561,920
	その他の固定資産 合 計			1,721,925
固 定 資 産 合 計				19,123,525
資 産 合 計				71,274,700
(流動負債)	未払金	事業未払金	公益目的事業の未払金である。	6,905,732
	預り金	源泉所得税他		266,071
流 動 負 債 合 計				7,171,803
(固定負債)	退職給付引当金		職員2名に対する退職金の支払いに備えたものである。	17,401,600
固 定 負 債 合 計				17,401,600
負 債 合 計				24,573,403
正 味 財 産				46,701,297

(参考資料)

収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
会 費 収 入	81,875,000	81,693,000	△ 182,000	
雑 収 入	1,000	601	△ 399	
事業活動収入計	81,876,000	81,693,601	△ 182,399	
2. 事業活動支出				
事業費支出	68,105,000	53,980,763	△ 14,124,237	
アダプト・プログラムの普及 推進費支出	9,029,000	6,222,089	△ 2,806,911	
散乱防止啓発費支出	22,215,000	11,746,334	△ 10,468,666	
環境美化実践教育支援	16,531,000	11,147,826	△ 5,383,174	
地域実態に応じた啓発活動	5,684,000	598,508	△ 5,085,492	
広報活動の総合的強化費支出	6,241,000	5,133,429	△ 1,107,571	
広報活動の充実	4,901,000	4,832,081	△ 68,919	
散乱情報の収集・提供	1,340,000	301,348	△ 1,038,652	
事業間接費支出	30,620,000	30,878,911	258,911	
事業人件費支出	24,692,000	25,077,237	385,237	
事業事務諸費支出	5,928,000	5,801,674	△ 126,326	
管理費支出	12,702,000	14,097,215	1,395,215	
人件費支出	9,180,000	11,198,674	2,018,674	
事務費支出	3,522,000	2,898,541	△ 623,459	
事業活動支出計	80,807,000	68,077,978	△ 12,729,022	
事業活動収支差額	1,069,000	13,615,623	12,546,623	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入	100,000	0	△ 100,000	
退職給付引当資産取崩収入	100,000	0	△ 100,000	
投資活動収入計	100,000	0	△ 100,000	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	1,443,000	1,443,000	0	
退職給付引当資産取得支出	1,443,000	1,443,000	0	
投資活動支出計	1,443,000	1,443,000	0	
投資活動収支差額	△ 1,343,000	△ 1,443,000	△ 100,000	

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出	0		0	
当期収支差額	△ 274,000	12,172,623	12,446,623	
前期繰越収支差額	32,806,749	32,806,749	0	
次期繰越収支差額	32,532,749	44,979,372	12,446,623	

収支計算書に対する注記

(注) 1. 資金の範囲

資金の範囲には現金預金・未収金・前払費用・未払金及び預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金	43,324	49,004
普 通 預 金	37,572,639	51,717,562
前 払 費 用	709,941	384,609
合 計	38,325,904	52,151,175
未 払 金	5,189,195	6,905,732
預 り 金	329,960	266,071
合 計	5,519,155	7,171,803
次期繰越収支差額	32,806,749	44,979,372